

年を重ねるにつれて昔のことを懐かしく思い出します。

外国での生活、一緒に旅や山登りした友人たちのこと、美しい景色に触れ合ったこと、現地の人々と交流したこと、失敗したこと……。当時を思い出して絵を描いていると当時にタイムスリップしたような気になり楽しく絵を描き続けています。

今回は、その中からエピソードを含めてお話しさせていただきます。また、いくつかの原画も展示いたします。



美ヶ原



ドレスデンの田園風景



中山道奈良井宿



阪堺電車あびこみち車庫



パリサンドニにて



大系線と北アルプス

【プロフィール】



川勝 祥弘

- 1947年（昭和22年）大阪生まれ
- 1966年（昭和41年）京都市立美術大学デザイン科入学
- 1970年（昭和45年）日立製作所デザイン研究所入社
- 1989年（昭和51年）日立製作所情報事業本部（OA担当）転属
- 2000年（平成元年）日立電子サービス転属
- 2003年（平成3年）日立を退職し有限会社KDCを設立
会社を経営する傍ら絵を描き始める
- 2015年（平成27年）個展を開催
- 2022年（令和4年）後期高齢者を機会に有限会社KDCを解散
個人事業主として事業継続 現在に至る

